

核酸アナログ製剤バラクルードの処方を  
希望されている方へ

## 【厚生労働省からの通知】

令和6年10月から  
医薬品の自己負担について  
新たな仕組みのお知らせ

◆後発医薬品（ジェネリック医薬品）が販売されている薬剤において、先発医薬品の処方を希望される場合は、特別の料金としてお支払いが必要となります。

（例）バラクルード（先発医薬品） / エンテカビル（後発医薬品）

バラクルード（先発医薬品）3か月分処方の場合

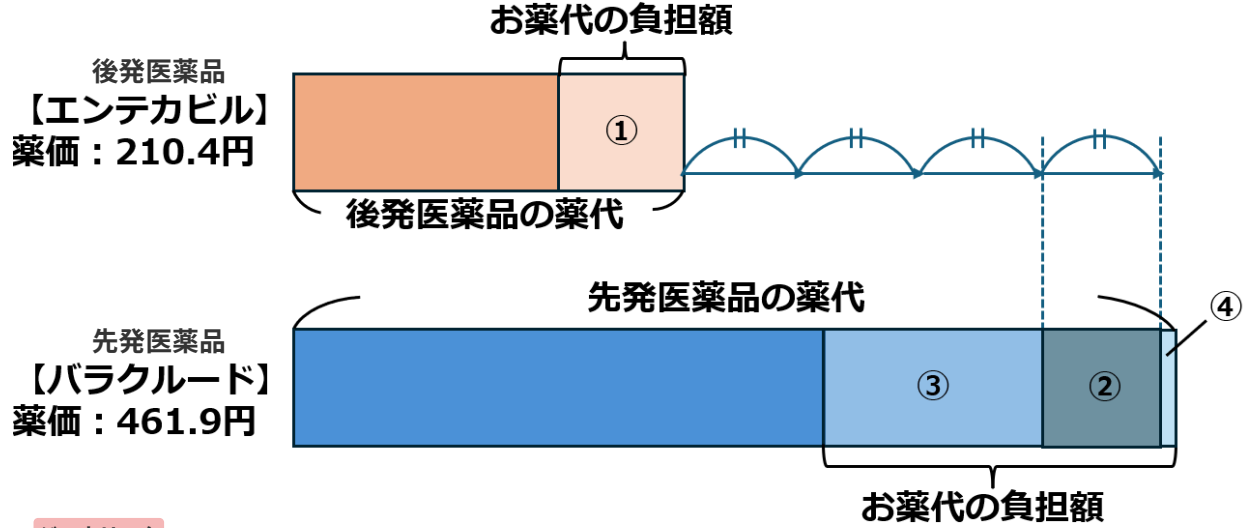
肝炎治療費助成制度を受給中の方は

**最大6,000円程度**特別の料金として  
お支払いが追加で必要となります！

※「特別の料金」は肝炎治療費助成制度の対象に含まれません。

2024年10月から

# お薬代負担額の計算方法 (3割負担の場合)



ジェネリック  
**後発医薬品**を選んだ場合の負担額  
 ①後発医薬品の薬代の3割

**先発医薬品**を選んだ場合の負担額  
 ②先発医薬品と後発医薬品の差額の1/4  
 = 「特別の料金」  
 ③先発医薬品の薬代から「特別の料金」を差し引いたうちの3割  
 ④「特別の料金」の消費税  
 ※長期収載品の選定療養費=②+④

## 負担額の計算例 (バラクルードを3割負担で3か月分処方された場合)

**特別の料金**： $(462-210) \div 4 \times 90日 = 5,670円 \times 1.1 = 6,237円$   
「長期収載品の選定療養費」

**お薬代の負担額**： $(462 \times 90日 - 5,670) \times 3割 = 10,773円$

➡ 肝炎治療費助成制度対象外

助成制度利用無しの場合 ➡ +特別の料金 = 17,010円 (②+④+③)

肝炎治療費助成制度利用者で自己負担限度月額1万円の場合 ➡ +特別の料金 = 16,237円

## ジェネリック医薬品とは…

新薬の特許期間が過ぎると国民の共有財産となるため、他の製薬会社から同じ有効成分を使った薬剤が製造されるようになります。開発費用が抑えられるため、新薬よりも低価格で提供することが出来ます。先発医薬品との違いとして、有効成分以外の添加剤が異なる場合がありますが、それ自身では人に薬理作用はなく、安全性のあるものが使用されています。



## ジェネリック医薬品が推奨される理由…

我が国は社会保障費の増大が深刻な問題となっており、健康保険組合でも医療費の増大により財政が危機的状況になっています。そのため、将来の世代にその負担を先送りせず、国民皆保険制度を維持するためにも、低価格なジェネリック医薬品の普及が求められています。

新たな仕組みについて



厚生労働省HP

この機会に、後発医薬品の積極的な利用をお願い致します



広島大学病院 肝疾患相談室 作成